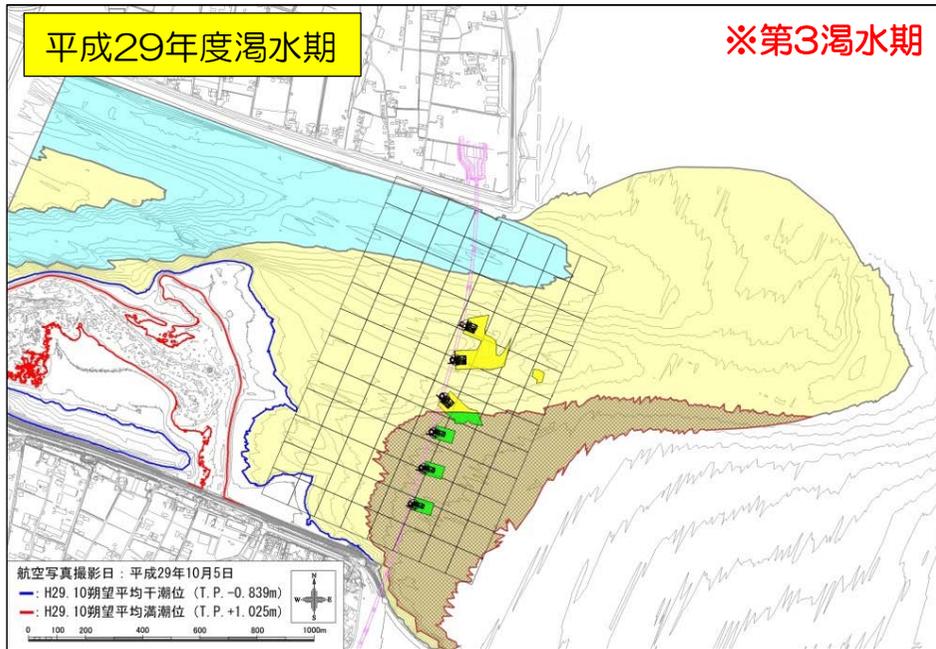


# ■ 浚渫の影響評価 ～区分2の指標種における影響値の比較～

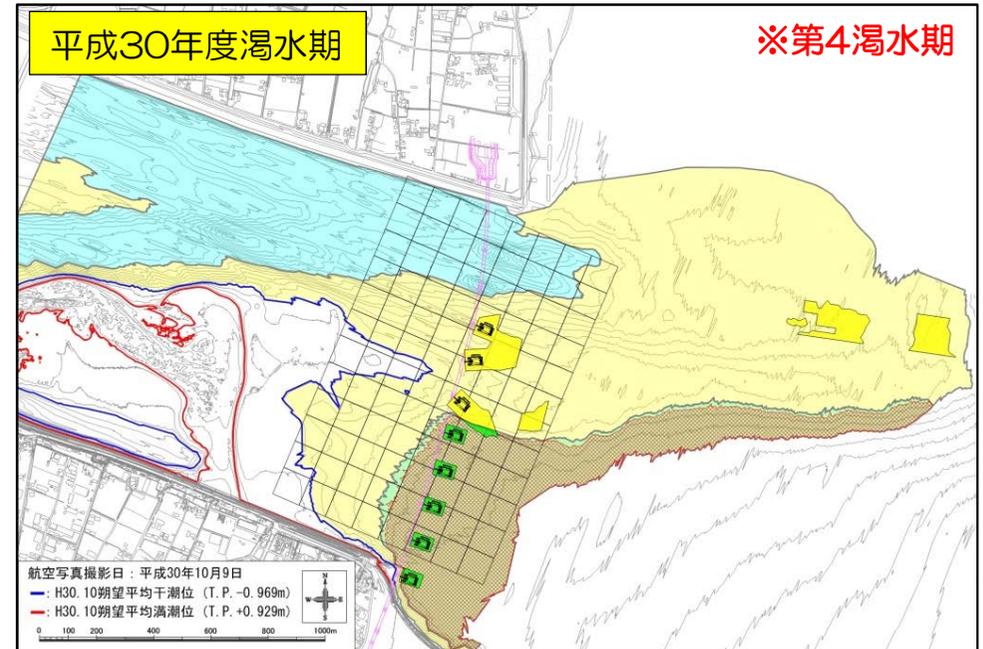


第9回検討会時に公表した浚渫の影響評価の値と比較すると、区分2の指標種において影響値は**上がっている**ことが確認された。

## ■ 区分2の指標種の生息可能範囲（第9回検討会）



## ■ 区分2の指標種の生息可能範囲（第11回検討会）



項目	チヨノハナガイ シノブハネエラスピオ
	m <sup>2</sup>
生息可能場面積	417,098
浚渫面積	13,374
浚渫の影響評価	3.2%

項目	チヨノハナガイ シノブハネエラスピオ
	m <sup>2</sup>
生息可能場面積	420,480
浚渫面積	19,921
浚渫の影響評価	4.7%

影響値が増加

